

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

# 関西SDGsプラットフォーム の取り組み

2019年4月22日

JICA関西 参事役 兼 市民参加協力課長／

関西SDGsプラットフォーム事務局

加藤 健

# 「進取の精神」 ・ 「三方よし」の関西



thinkexpo みんなの未来フェスティバルの様子  
SDGsテーマゾーンに出展（写真提供：JICA関西）

## 1. 大阪・関西万博（2025）

「いのち輝く未来社会のデザイン」  
= SDGs を前面に打ち出す万博

若者の躍動（例：WAKAZO）

## 2. 地域に根差した知見

「三方よし」  
防災、水環境、ものづくり、環境、  
文化財

# 関西SDGsプラットフォーム



- 2017年12月16日設立。
- SDGsへの取組みが、関西の民間企業、市民社会・NPO/NGO、大学・研究機関、自治体・政府機関、すべての人々にとって重要であることを広くアピール。
- 各ステークホルダーの連携と協働により、関西において持続的社会的構築に向けた活動や、高い社会的価値を生み出す経済活動を加速。
- 多様な参加者の自発的な取組、新たな連携を促進。

# 関西SDGsプラットフォーム

## 主な活動内容

- ①シンポジウム、ワークショップ（ゴール別勉強会）等のイベント実施
- ②Webサイトの設置、SNSでの情報発信
- ③メディア向け発信
- ④参加団体イベントへの協力（イベント告知、ロゴ・マテリアル使用）
- ⑤参加団体の活動紹介（Webサイト、SNSでの情報発信）
- ⑥SDGsロゴ普及（使用希望者サポート）、独自ロゴ・バナー検討

## 活動期間

2020年度までを集中取り組み期間として活動

## 会員

趣旨に賛同する関西圏の民間企業・経済団体、NGO／NPO、大学・研究機関、自治体・政府機関等640団体（2019年月4月19日時点）

## 共同事務局

JICA関西、近畿経済産業局、関西広域連合本部事務局

## 会員登録手続

<http://kansai-sdgs-platform.jp/>掲載フォーム提出

# 会員登録の概況



関西SDGsプラットフォーム・コアイベント  
「誰ひとり取り残さない防災に向けて  
～SDGsの視点から考える」シンポジウム  
(主催：関西SDGsプラットフォーム、神戸市)  
(写真提供：JICA関西)

➤ 会員数：640団体  
(2019年4月19日時点)

➤ 内訳

分類	団体数
企業・金融機関・ その他関連団体	415 (65%)
市民団体・NGO・NPO・ その他団体	129 (20%)
自治体・政府関係機関・ 公益法人等	62 (10%)
大学・研究機関・ 教育関連機関	34 (5%)

# 【プラットフォーム活動概況】 コアイベント

関西SDGsフォーラム～健やかな未来をつくる関西からのアクション  
(スポーツをキーワードにした市民向けSDGs理解シンポジウム)



鈴木大地 スポーツ庁長官 基調講演



トークセッション (両写真提供：JICA関西)

- ◆市民に親しみやすい「スポーツ」をテーマに、SDGsの理解促進
  - ・「誰も取り残さない」
  - ・健康（ゴール3）
  - ・女性のリーダーシップ（ゴール5）
  - ・平和構築（ゴール16）

# 【プラットフォーム活動概況】



国連本部におけるプラットフォーム展示  
(写真提供：JICA関西)



エコプロ2018でのプラットフォームブース  
(写真提供：JICA関西)

- 国際舞台での発信  
(米ニューヨーク 国連本部)
  - ・SDGsに係る国連ハイレベル政治フォーラムにおける日本政府主催レセプションでの展示
- 展示によるSDGs啓発
  - ・エコプロ2018
  - ・大阪・関西万博誘致の機を捉えたSDGs展示
- 分科会活動
- 会員主体の企画への後援・協力

# 【プラットフォーム活動概況】

## ➤ 「SDGsにかかる関西地域における取り組み状況の調査」

- ・関西SDGsプラットフォーム、関西経済連合会、大阪商工会議所の連名にて調査協力を呼びかけ
- ・調査対象：関西地域の企業・経済関連団体
- ・ウェブ調査：2月26日（火）～3月22日（金）
- ヒアリング調査（一部）：5～6月
- ・5月速報の見込み、その後 セミナー開催を検討



本調査のリサーチチーム用ロゴ案  
(暫定/商標登録確認中)



# 2019年1～3月 プラットフォーム主催・後援等イベント例

年	実施月	タイトル	協力形態	主催
2019	1月	SDGsえんづくりプログラム「コットンペーパーにコットン&間伐材を利用して作るエコリサイクル筆を使って年の初めのSDGs書初め体験	後援	株式会社スマイリーアース
2019	1月	スマートテクノロジー新技術説明会	後援	公立大学法人 大阪府立大学、公立大学法人 大阪市立大学、公立大学法人 兵庫県立大学、国立研究開発法人 科学技術振興機構
2019	1月	エコビジネスイノベーション研修コース海外研修生と日本企業の交流会	後援	(一財)海外産業人材育成協会
2019	2月	大津 みんなでSDGs	後援	大津市
2019	2月	ワンワールド・フェスティバル	後援	ワン・ワールド・フェスティバル実行委員会
2019	2月	企業とNPO/NGO：これからの協働のかたち～SDGsでつなげる京都と世界～（第8回かんさいCSネットワークフォーラム）	後援	(特活)関西NGO協議会
2019	2月	グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン (GCNJ) 「ラーニングフォーラムin関西～SDGs採択から3年、振返りと今後の取組み～」(大阪)	後援	一般社団法人 グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン (GCNJ)
2019	2月	関西女性活躍推進シンポジウム「すべての女性が活躍できる関西へ～私たちができること～」	後援	関西広域連合、関西女性活躍推進フォーラム、男女共同参画推進連携会議、関西経済連合会、ひょうご女性の活躍推進会議、内閣府
2019	2月	SDGsとサプライチェーン：持続可能な調達勉強会	後援	グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン (GCNJ) サプライチェーン分科会
2019	2月	第14回市民活動わく広場inとんだばやし(愛称：ひろとん)	後援	NPO法人きんきうえぶ
2019	2月	中堅・中小企業向けSDGsセミナー in 大阪 ～SDGs時代のビジネス環境変化～	分科会	日本貿易振興機構(ジェトロ)大阪本部
2019	2月	未来価値創造シンポジウム	後援	NPO法人 Deep People
2019	2月	持続可能な社会・なりわい・暮らし ささやまミーティング2019 第14回エコネット近畿情報交流会	後援	特定非営利活動法人 近畿 環境市民活動 相互支援センター
2019	2月	滋賀×SDGsシンポジウム「北欧・幸福の社会モデル」に学ぶ	後援	滋賀県、滋賀経済団体連合会(滋賀県商工会議所連合会、滋賀県商工会連合会、滋賀県中小企業団体中央会、滋賀経済同友会、(一社)滋賀経済産業協会、(公社)びわこビジターズビューロー)
2019	2月	学習会「子どもの権利から考える 国連勧誘とSDGsから」	後援	子どもの権利条約 関西ネットワーク事務局(CAPセンター・JAPAN)
2019	3月	国際開発学会社会連携委員会講演会「SDGs達成に向けた資金をどう確保するのか～国際連帯税の可能性」	協力	国際開発学会社会連携委員会
2019	3月	国際女性デー HAPPY WOMAN FESTA OSAKA 2019 大阪市中央公会堂	後援	Happy Woman実行委員会関西事務局
2019	3月	シンポジウム「誰ひとり取り残さない防災に向けて～SDGsの視点から考える～」(プラットフォーム・コアイベント)	主催	神戸市 関西SDGsプラットフォーム

# 【2019年度の取り組み方針】

運営要領 第2条および3条に基づき、以下の取り組みを展開。

## 1. 関西地域におけるSDGsの認知拡大

- (1)SDGsに関連するセミナー等のイベントの開催
  - ・プラットフォーム主催コアイベント：年間2回程度
  - ・SDGs認知拡大に資する取り組みへの参画（随時）
- (2)会員団体が実施するSDGs関連イベントへの協力
  - ・後援・イベント告知等を通じた協力

## 2. 多様なアクターの連携・協働の促進

- (1)会員団体のSDGsに貢献する活動の広報・発信
  - ・プラットフォームHPを通じた会員団体のSDGs活動発信（継続）
- (2)プラットフォームを活用した会員主体の活動の促進
  - ・分科会の促進
  - ・HP上の協働促進ツールの検討（例：共創スペース）

## 3. その他 本会の目的を達成するために必要な活動

- (1)「SDGsにかかる関西地域における取り組み状況の調査」実施・発信（継続）、調査結果を踏まえた上記1・2に資する取り組みの検討
- (2) SDGs推進に資する資料整備の促進（SDGsにかかる広報資料等）

# SDGsの可能性と課題

## ●SDGsのメリット・可能性

(1) SDGsは多様なアクターをつなぐ共通言語

従来つながるチャンスがなかったアクター同士のSDGsを軸とした新たなネットワーク

⇒社会課題解決に向けた効果的な連携

(2) 多様な経験・知見の共有を通じ、社会課題解決の新たなアイデア創出・イノベーションの可能性

## ●課題

(1) 「SDGs認知」の次の手：

⇒●腹落ち・自分ゴト化

●ステップ可視化

●サポートツール：事業展開ツール、財源、人的資源

(2) 若者への浸透・若いチカラの発揮

「参加団体の自発的参画により、知恵を結集し、ここ関西からイノベーションを狙う」

# JICA関西ミッション

“私たちJICA関西は、  
途上国と関西を信頼でつなぎ、  
ともに「持続可能な開発目標  
(SDGs)」の達成に貢献します。”

